

平成 2 2 年 5 月 2 8 日

南海電気鉄道株式会社
株式会社ブレイザーズスポーツクラブ

南海電鉄と堺ブレイザーズは、**今年も「頑張る男子バレー部員」を応援します！**

スポーツ振興を通じて、沿線活性化とバレーボール人口の拡大を狙います

南海電鉄と堺ブレイザーズが協働で取り組んでいます

南海電鉄（本社：大阪府中央区 / 社長：亘 信二）では、現在推進している経営計画「堅進126計画」において、「沿線活性化の推進」を1つの柱に定めています。

同計画の具体的な取組みとして、昨年から、Vプレミアリーグ所属の「堺ブレイザーズ」（所在地：堺市堺区 / 代表：小田勝美）と連携し、沿線の中学男子バレーボール部に所属する部員への直接指導やバレーボール大会などを実施してきました。

初年度である平成21年度は、沿線の中学校3校を対象に堺ブレイザーズの選手による指導を行い、各校の部員たちは、技術面だけでなく練習に取り組む姿勢や心構えなど、心身ともに成長しました。また、保護者や他の生徒などからの関心も高まり、新入部員の増加など、大きな成果がありました。

今年度はさらに内容を充実させ、昨年以上の成果を目指します

そして今年度においても、昨年以上の地域活性化とバレーボール人口の拡大を目指し、内容をさらに充実させて実施します。指導対象校には、昨年指導の3校とは別の学校を選び、それぞれ計6回選手が訪問し指導にあたるほか、バレーボール大会を開催します。加えて、今年度は堺ブレイザーズの練習見学やVプレミアリーグのホームゲーム観戦、試合運営に携わるスポーツボランティア体験などを新たに取り入れます。

減少傾向が続く、沿線の中学男子バレーボール部を元気に！

南海沿線では、例えば堺市内の市立中学校43校のうち男子バレーボール部があるのはわずか4校と、依然厳しい状況が続いています。南海電鉄と堺ブレイザーズでは、このような状況を打破し、若い世代やその保護者、また地域の皆さんにバレーボールに親しんでいただくことで、スポーツ振興や地域コミュニティの活性化に寄与したいと考えています。

詳細は別紙のとおりです。



南海沿線の中学校でのバレーボール指導



指導校を含む9チームが参加した昨年の大会

< 別 紙 >

1. 取組み名称

文化振興事業「Harmonia - ハルモニア - 南海」
堺ブレイザーズコーチングキャラバン by NANKAI

2. 目 的

- (1) 子どもたちに、Vプレミアリーグに所属する選手から直接指導を受ける機会や成果発表の場を提供し、南海沿線におけるスポーツ振興（文化振興）に寄与する。
- (2) バレーボール大会の開催によって、保護者や南海沿線にお住まいの方にもスポーツと親しむ機会を提供する。また、トップチームの選手との交流を通じて、地域コミュニティの活性化を目指す。
- (3) 堺ブレイザーズのホームタウンである堺や貝塚、泉南などバレーボールに縁の深い地域でありながら、男子バレーボール部のある中学校が非常に少ない現状のなかで、バレーボール競技人口の拡大を目指す。

3. 内 容

- (1) 堺ブレイザーズの選手による訪問指導
南海沿線にある中学校（3校）の男子バレーボール部に、堺ブレイザーズの選手（3～4人）がそれぞれ6日間訪問し、部員への直接指導を行います。

< 指導対象校 >

堺市立晴美台中学校（堺市南区晴美台3-8-1）

大阪狭山市立南中学校（大阪狭山市大野台3丁目2番1号）

阪南市立鳥取東中学校（阪南市和泉鳥取1455番地）

指導対象校には、今年のバレーボール大会に参加したものの、惜しくも上位に入賞できなかった学校を選びました。

各校とも、平日のクラブ活動時間内で6月と9月に各3回実施します。

- (2) バレーボール大会の開催

選手による直接指導をはじめとする日々の練習の成果を試す場として、指導校以外の南海沿線中学チームも交えたバレーボール大会を開催します。

開 催 日：平成22年9月23日(祝)

開催場所：大阪府立体育会館 第1競技場

参加チーム：指導校を含む12チーム(予定) 平成21年度は9チームが参加

備 考：保護者や地域の皆さんに観戦していただきます(入場無料)。

- (3) 堺ブレイザーズの練習見学

スポーツ界の厳しさの一端を体感するため、指導校の部員に堺ブレイザーズの練習を見学する機会を提供します(平成22年6月～9月の指導期間中に実施)。

- (4) 堺ブレイザーズホームゲーム観戦・運営ボランティア体験

「2010/11 Vプレミアリーグ」の堺ブレイザーズホームゲーム(試合会場：堺市金岡公園体育館)に、指導校の部員を招待します。日程は、シーズンの試合日程と各校のスケジュールを考慮のうえ、後日決定します。

当日は、運営ボランティアを体験していただきます。入口でのチケット確認やパンフレット配布など、来場者と最初に触れ合う場での活動が中心となります。

5. 今後の展開

来年度以降も、対象中学校を変更して堺ブレイザーズ所属選手によるバレーボール指導を継続する予定です。

6. その他

今回の取組みは、南海電鉄が推進する文化振興事業「Harmonia-ハルモニア-南海」のスポーツ振興事業として行います。同事業では、関西におけるスポーツや音楽の振興をはじめ、地域やステークホルダーとの調和を目指し、ともに響きあい、共鳴するコミュニティづくりを目指しています。

音楽分野では、平成20年度より大阪フィルハーモニー交響楽団のメンバーを沿線の小学校に派遣するほか、オーケストラコンサートへ招待するなど、子供たちが本物の音楽に親しめる機会を提供しています。

スポーツ分野は、平成21年度から開始した本取組み（バレーボール）が最初です。



【参考】堺ブレイザーズについて

1. チーム名：堺ブレイザーズ
2. 運営会社：株式会社ブレイザーズスポーツクラブ（新日鉄グループ）
3. 変遷：昭和14年（八幡製鐵所バレーボール部） 昭和45年（新日製鐵堺バレーボール部） 平成12年（堺ブレイザーズ）
4. 所属リーグ：Vプレミアリーグ（前期2位）
5. 所在地：大阪府堺市堺区築港八幡町1番地
6. 代表者：小田勝美

以上